

各 位

会 社 名 株式会社小僧寿し  
代表者名 代表取締役社長 森下 將典  
(JASDAQ コード：9973)  
問合せ先 管理本部長 笹田 耕之  
(電話番号 03-5719-6226)

### 資本業務提携契約の締結並びに主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社アスラポート・ダイニング（以下、「アスラポート・ダイニング」といいます。）との間で、資本業務提携契約（以下、「本件資本業務提携」といいます。）を締結する旨を決議致しましたこと、並びに、これに関連し、当社の主要株主で筆頭株主である株式会社東商（旧商号 東洋商事株式会社、以下、「東商」といいます。）の保有する当社株式がアスラポート・ダイニングに譲渡され、主要株主である筆頭株主に異動が生じる見込みとなりましたことをお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 資本業務提携契約の締結について

##### 1. 本件資本業務提携の理由

当社は、持ち帰り寿し店「小僧寿し」及び「茶月」等のブランドを中心に、全国で 327 店舗（平成 28 年 9 月 30 日現在）を展開しておりますが、平成 28 年 5 月度に新たな成長戦略に基づく事業運営方針を公表し、「小僧寿しグループ」が持つブランド価値の最大化を成長戦略の基軸として、今以上に愛されるブランドへと進化するため消費者のライフスタイルとニーズに即した「新生小僧寿し」「新生茶月」のリブランド開発の推進、全国を網羅するフランチャイズ事業体制の再構築を進めております。更に「宅配事業」の他、「高齢者・介護関連事業」への参入を通じて、国内外で有数の複合的な業態のフランチャイズ企業を目指した取り組みを進めております。

アスラポート・ダイニングは、焼肉、居酒屋等の外食フランチャイズを中心に全国で 671 店舗（平成 28 年 9 月 30 日現在）を展開しており、平成 25 年度より新たに「食のバリューチェーンを構築する」という目標を掲げ、外食（販売）事業から流通及び生産事業への進出を果たし、多層的な付加価値を生み出すビジネスモデルの構築に取り組んでおります。そして、その目標を達成するため 4 つの戦略「既存ブランドの競争力強化と成長」、「ブランド・ポートフォリオの多様化」、「海外市場への進出」、「食品生産事業と六次産業化への取り組み」を掲げ、更なる成長を目指しております。

当社は、本件資本業務提携により、当社が有する「持ち帰り（テイクアウト）や宅配（デリバリー）」の機能とノウハウを提供し、アスラポート・ダイニングが展開するブランドに新たな事業展開を支援する事により、業務委託やコンサルティング等の手数料収入や共同事業による売上向上を目指しております。また、アスラポート・ダイニングが有するブランド開発ノウハウの共有により、「新生小僧寿し」「新生茶月」のリブランド開発の推進、同社グループのフランチャイジー・ネットワークを活用したリブランド店舗のフランチャイズ展開を促進していくことを企図しております。このフランチャイズ事業の拡充のためには、全国規模での購買・物流体制の構築が必要であります。既に同社の協力の下、購買・物流体制は整備されつつあります。

今回、これらの施策を実行するにあたり、中長期的な関係を緊密にすることが必要不可欠であるとの認識が両者間で生じ、資本関係を持つことが最も有効であるとの結論に達しました。このように、相互のシナジー効果を発揮する事で、当社が掲げる新たな成長戦略に基づく事業運営方針の推進を強化する事が出

来るものと考えられ、当社の目標達成に寄与し、企業価値の向上に結び付くとの結論に達しましたので、本件資本業務提携を決議致しました。

## 2. 資本業務提携の内容等

### (1) 業務提携の内容

当社とアスラポート・ダイニングとは、本件資本業務提携において、相互の経営並びに事業の独立性及び自主性を重んじ、将来企業価値の向上のために行う財務施策、組織再編、提携その他の行為を尊重し、これに合理的な範囲で協力する意向を有している基本方針を確認した上で、以下の事項に係る業務提携を実施することに合意いたしました。

なお、その具体的な内容、条件、実施時期等の詳細については、今後、両者間で協議、決定してまいります。

- ① アスラポート・ダイニングの他業態ブランドとの協業による、寿司関連商品のPB商品開発と共同販売等
- ② アスラポート・ダイニングの協力による「小僧寿し」「茶月」のリブランドとフランチャイズパッケージの開発
- ③ 人材マネジメントの共有化
- ④ 共同購買によるコスト削減と付加価値創造
- ⑤ 共同マーケティング活動による効率化
- ⑥ 新規事業の共同開発業務

### (2) 相手方の株式取得の内容

アスラポート・ダイニングは、小僧寿しの筆頭株主である東商から 4,093,211 株（当社の発行済株式総数の 13.7%、1 株当たり取得価額 83 円）を取得する予定です。

※平成 28 年 11 月 29 日の終値 83 円。

## 3. 資本業務提携の相手先の概要

(1) 名称	株式会社アスラポート・ダイニング	
(2) 所在地	東京都品川区西五反田一丁目 3 番 8 号 五反田御幸ビル 3 階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 中村 敏夫	
(4) 事業内容	外食フランチャイズ本部の運営、外食店舗の運営、食品の製造、小売	
(5) 資本金 (※)	2,848 百万円	
(6) 設立年月日	平成 19 年 1 月 12 日	
(7) 大株主及び持株比率 (※)	HSI グローバル株式会社	36.34%
	株式会社神明ホールディング	9.99%
	アサヒビール株式会社	4.89%
	東洋商事株式会社 (現商号 株式会社東商)	3.99%
	LGT BANK LTD JAPAN RESIDENT TOKYO	3.12%
	川上統一	1.40%
	オリエンツビルデベロップメント6号株式会社	0.76%
	THE BANK OF YORK JASDECNON TREATY ACCOUNT	0.75%
	ワイエスフード株式会社	0.68%
	BANK LOMBARD ODIER AND CO LTD GENEVA	0.63%
(8) 上場会社と当該会社の関係		
	資 本 関 係	該当事項はございません。
	人 的 関 係	当社の代表取締役社長である森下将典が当該会社の取締役を、当社の取締役である檜垣周作が当該会社の代表取締役会長を、当社の取締役である良本直之が当該会社の従業員を兼務しております。また、当社の監査役である齊藤隆光が当該会社の取締役を、当社の監査役である尾崎富彦が当該会社の従業員を兼務

		しております。
取 引 関 係		当社と当該会社とは、本社事務所の賃貸借取引がございます。また、当社は当該会社より、食材等の受給や従業員の出向受入を行っております。
関連当事者への該当事項		該当事項はございません。

(9) 直近3年間の経営成績及び財政状態

単位：百万円

決 算 期	平成 26 年 3 月期	平成 27 年 3 月期	平成 28 年 3 月期
純 資 産	1,886	2,717	5,243
総 資 産	9,728	11,231	23,633
1 株 当 たり 純 資 産	94 円 64 銭	128 円 36 銭	197 円 56 銭
売 上 高	9,396	11,167	23,495
営 業 利 益	562	700	817
経 常 利 益	460	622	724
親会社株主に帰属する当期純利益	300	388	520
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	16 円 41 銭	20 円 46 銭	23 円 19 銭
1 株 当 たり 配 当 金	—	—	—

(※) 資本金並びに大株主及び持株比率は平成 28 年 9 月 30 日現在の情報を記載しております。  
なお、東洋商事株式会社は、平成 28 年 7 月 1 日付で、株式会社東商に名称変更をしております。

4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成 28 年 11 月 30 日
(2) 契約締結日	平成 28 年 11 月 30 日
(3) 業務提携開始日	平成 28 年 12 月 1 日

5. 今後の見通し

当期の業績に与える影響は軽微と考えられますが、当社の中長期的な業績向上に寄与するものと考えております。

II. 主要株主である筆頭株主の異動について

1. 異動年月日

平成 28 年 11 月 30 日 (予定)

2. 異動が生じる見込みとなった経緯

前期 I に記載のとおり、アスラポート・ダイニングとの資本業務提携契約締結に伴い、主要株主である筆頭株主の東商よりアスラポート・ダイニングが当社株式を譲り受ける予定であるため、当該異動が発生する見込みです。これは、アスラポート・ダイニングと資本業務提携の協議を重ねる中で、アスラポート・ダイニングによる当社株式取得の方法について検討しておりましたが、この点に関し、当社主要株主である東商に対し、同社が保有する当社株式のアスラポート・ダイニングへの譲渡を打診していたところ、今般、これを応諾する旨の意思表示がなされ同社保有株式の譲渡によりアスラポート・ダイニングが当社株式を取得する見込みとなったものです。

3. 異動する株主の概要

(1) 新たに主要株主である筆頭株主となる株主の概要

(1) 名称	株式会社アスラポート・ダイニング
(2) 所在地	東京都品川区西五反田一丁目 3 番 8 号 五反田御幸ビル 3 階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 中村 敏夫
(4) 事業内容	外食フランチャイズ本部の運営、外食店舗の運営、食品の製造、小売
(5) 資本金	2,848 百万円

(2) 主要株主である筆頭株主でなくなった株主の概要

(1) 名称	株式会社東商 (旧商号 東洋商事株式会社)
(2) 所在地	東京都品川区西五反田一丁目3番8号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 西澤 淳
(4) 事業内容	資産管理業
(5) 資本金	99百万円

4. 異動前後における当該主要株主の所有する議決権の数（所有株式数）及び総株主の議決権の数に対する割合

(1) 株式会社アスラポート・ダイニング

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数に 対する割合	大株主順位
異動前	—	—	—
異動後	40,932 個 (4,093,211 株)	13.7%	1 位

※ 議決権を有しない株式として発行済株式総数から控除した株式数 17,142 株  
平成 28 年 11 月 30 日現在の発行済株式総数 29,754,342 株

(2) 株式会社東商

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数に 対する割合	大株主順位
異動前	40,932 個 (4,093,211 株)	13.7%	1 位
異動後	—	—	—

※ 議決権を有しない株式として発行済株式総数から控除した株式数 17,142 株  
平成 28 年 11 月 30 日現在の発行済株式総数 29,754,342 株

5. 今後の見通し

今回の主要株主である筆頭株主の異動による業績への影響はありません。

以上